

第52号

C-STEP ニュース

人間を主役にした人材雇用開発



企業における人権尊重の取り組みと大阪同和・人権問題企業連絡会

一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センター 理事 城垣 守
(大阪同和・人権問題企業連絡会 常務理事)

■大阪同和・人権問題企業連絡会の取り組みについて

大阪同和・人権問題企業連絡会(略称:大阪同企連)は、大阪府下で事業を行っている企業を主体に、同和問題の解決をめざし、1978年「同和問題企業連絡会」として52企業で発足しました。その後2003年4月に現在の名称に改称されました。現在、139企業(2020年4月現在)が会員として活動している任意団体です。

《大阪同企連の目的》

大阪同企連は、会員相互が企業の立場から同和問題の解決をはじめ、さまざまな人権問題について関係行政・諸団体と連携して、『会員の人権尊重の企業経営確立』『人権確立社会の実現』に資することを目的としています。

《事業・活動》

大阪同企連の取り組みの2本柱は発足以来「啓発の推進」と「雇用の促進」です。「啓発」については、会員企業の大阪同企連担当者がグループ活動等を通して現地研修や啓発研究を実践しています。一方、大阪同企連主催の啓発事業として、①企業の新入従業員や若年層従業員を対象に「同和・人権問題啓発講座(入門)」、②企業の管理職層を対象に「同和・人権問題啓発講座(管理職層)」を大阪同企連発足以来継続して開催しています。

「雇用」については、公正な採用選考が企業の社会的責任であり、就職の機会均等が完全に保証される社会をめざすべく活動しています。大阪同企連はC-STEPの設立以来、その趣旨に賛同した会員企業がC-STEPからの優先雇用、職場・職務創出に基づく計画雇用の確立を年度活動方針に織り込み活動し、C-STEPの主要事業(人材開発・養成事業、就職マッチング事業、研究開発事業等)にも積極的に参加・協力しています。また、大阪同企連として、C-STEP諸事業に対する窓口機能・支援機能を「雇用委員会(注)」が担い主要事業の円滑な事業実施にも寄与しています。

更に、雇用委員会は毎年2回C-STEPから講師を招聘し、上期は当年度の事業計画、下期は事業の進捗状況などを議題と

して情報交換会議を実施することを通してC-STEP事業に関する情報共有も行っています。

《今後の展開》

2021年は大阪同企連が設立43年、C-STEPが設立40周年を迎えます。共に良きパートナーとして、社会のさまざまな変遷に即応しながら現在まで実績を積み重ねてきました。これからも社会に貢献し続ける大阪同企連として、引き続き協力を惜しむことなく活動していくことが私たちの責務と考えます。



情報交換会の様子

■企業における人権尊重の取り組み

最近、多くの企業がCSR活動の一環としてSDGs(持続可能な開発目標)に関する取り組みを進めています。17項目掲げられた開発目標のうち、人権尊重という視点を幅広い意味で捉えれば、かなりの項目(貧困、飢餓、健康・福祉、教育、ジェンダー、働きがい等々)が私たちに直接的・間接的に関わっています。今後、企業やC-STEPがめざすものに大きく関わってくることは間違いのないでしょう。

SDGs達成目標の2030年には、大阪同企連・C-STEPともに半世紀の年輪を重ねることから、これからの10年が大きな意味を持つことは言うまでもありません。加えて今年、新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るっています。患者の激増、新たな差別、経済の疲弊、多数の失業者など課題は後を絶ちません。しかしながら私たちは立ち止まることはできません。地道に粘り強く活動を重ね、より良い社会を築くべく努力していくことが大切と考えます。

(注)「雇用委員会」名称の変遷

雇用委員会は、1981年7月の(社)同和地区人材雇用開発センター(略称:人雇センター、C-STEPの前身)設立に伴い、1982年8月に「雇用問題検討委員会」の名称で発足。1994年に現在の「雇用委員会」に改称され現在に至る。

C-STEP事業

2020年度 雇用問題研究会を開催しました。

2020年11月11日(水) 14:00から大阪市立東成区民センターで2020年度雇用問題研究会を開催し、企業・行政・関係団体など合わせて約140名にご参加いただきました。

2020年度雇用問題研究会

「新しい生活様式とこころのケア～ウィズ/アフターコロナ時代に働き続けていくために～」

第1部 現況報告・事例報告

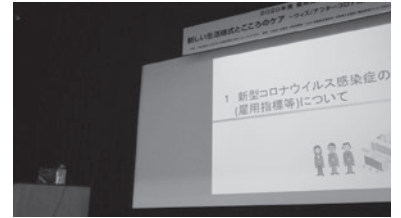
①現況報告「コロナ禍における雇用失業情勢について」(大阪労働局職業安定部職業安定課)

- ・新型コロナウイルス感染症の影響 ・求人、求職の状況
- ・大阪労働局における新型コロナウイルス感染症の影響に対する主な取り組みについて など

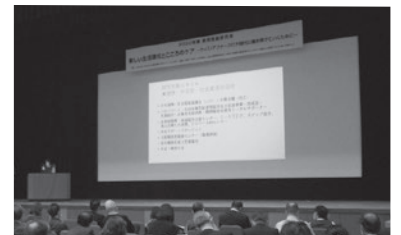
②事例報告「就労支援の現場から～コロナ前後の相談者の変化と課題～」 (柏原市生活困窮者相談窓口「らいふあつぷ」)

- ・生活困窮の就労支援対象者 ・緊急事態宣言後の変化 ・就労支援事例 など

①より新型コロナウイルス感染症が拡大した影響による業種ごとの求人数、離職者数の変化などを知り、求職者をとりまく環境について理解を深め、②よりコロナ禍での就労支援の状況や支援事例について学びました。



現況報告の様子

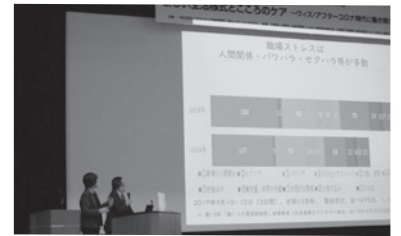


事例報告の様子

第2部 講演「働く人のメンタルヘルスケア-新しい生活様式の下で-」

講師 田中健吾さん(大阪経済大学大学院経営学研究科 教授)

- ・職場ストレスの現況 ・ハラスメントとメンタルヘルス ・上司、管理職に求められるスキル
- ・新しい生活様式下におけるコミュニケーションなどについて具体的な事例を織り交ぜながらわかりやすくお話していただき、参加者からは「参考になった」「実践していきたい」等の声が多数ありました。



第2部 講演の様子

今回の研究会は新型コロナウイルス感染症の拡大により様々な影響がでている状況下での就労支援について考えるとともに交代勤務やテレワークなど、拡大防止の取り組みをしながらのメンタルヘルスケアや人間関係づくりについて学ぶ機会になりました。ご講演いただいた皆さま、ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

支援学校等の生徒を対象にした「模擬職場実習」を実施しています。

C-STEPでは、今年度も「模擬職場実習」を実施中です。この実習では、就職をめざす支援学校等の生徒を対象に、障がい特性や就職活動の状況に応じた実習(3日間)を行っています。11月末までで13校55名(1年生6名、2年生28名、3年生21名)が実習に来られました。

—実習例—

【企業実習前の練習の場として】Kさん(府内高校3年生)

「企業実習に臨むので、ビジネスマナーやコミュニケーションスキルをもっと身につけたい」と実習に来られました。緊張していても力を発揮できるよう通常の実習に加えて様々なシチュエーションでの受け答えの練習を行いました。

【進路と希望職種を決める参考に】Aさん(府内高校3年生)

実習初日は就職または進学のどちらをめざすか進路が未定でした。話をするのが好きで接客業に関心があるとのことだったので、接客を伴う職種で求められるスキルを想定しながら実習を行いました。最終日には卒業後に働くことについてイメージすることができ、スーパーの実習に挑戦することになりました。

12月以降も多くの実習生を受け入れる予定です。会員企業の皆さまには、引き続き職場実習の受け入れにご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「人と仕事をつなぐ企業の集い」開催見送りのお知らせ

毎年開催しております「人と仕事をつなぐ企業の集い」について、2020年度の開催を検討してまいりましたが、今般の新型コロナウイルス感染症の感染状況と拡大防止の観点から、誠に残念ではございますが、本年度の開催を見送ることにいたしました。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

皆さまのご意見をもとに、2021年度以降の開催に向けて準備を進めてまいりますので、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

実行委員会事務局

※実行委員会(大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会、一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センター)

人材スキルアップ定期コース(10月期「職場実習コース」)を開催しました。

10月期の人材スキルアップは、4日間の座学と2週間の実習を組み合わせたプログラムで実施しています。就労経験が少ない方や新たな職種へチャレンジする方々が実践的に学び、6名が修了しました。

10/20(火)

・「オリエンテーション」簡単なゲーム形式を取り入れた自己紹介でコミュニケーション力を高めました。

・「企業からのアドバイス」出光興産株式会社関西支店から求められる人物像、社会や職場でのルール・仕事の進め方など働き方について、分かりやすくお話しいただき、就職活動や実際に働くために大変役立つ内容でした。



「企業からのアドバイス」の様子



会員企業の実習先で2週間、真剣に取り組みました



10/21(水)

・大阪労働局から講師をお招きし、効果的な「履歴書の書き方」や「面接の受け方」のポイントを伝授いただきました。

・C-STEPからは、「仕事への挑戦」と題して仕事をするための心構えや自己分析など、受講生と対話しながらワークを実施しました。

10/22(木)

・「職場に行ってみる」では、実習先企業への訪問や実習前面談を行いました。

・「ビジネスマナー①」あいさつ等声の出し方・表情、身だしなみなど、基本的なマナーを学びました。

10/23(金)

・「ビジネスマナー②③」ビジネス敬語、電話や来訪者の対応、訪問マナー、名刺交換、コミュニケーションスキルなど、ロールプレーを交えながらスキルアップ!

10/26(月)～11/26(金)

2週間の「職場実習」で実際に働くことを体験し、職種についても実践的に学ぶ機会となりました。

11/9(月)

職場実習を振り返り、感想を発表しました。最後に修了式で修了証が授与されました。

お疲れさまでした!

ご協力いただきました会員企業の皆様ありがとうございました。

～参加者の感想より～

- ・実習の中でいろんなことを行わせてもらったことで、大変いい勉強になりました。
- ・職務経歴書というものを初めて知った。
- ・大きな声を出すのが苦手だったが、発声練習は良い経験になった。
- ・私の実習先は人間関係がとても良好で、早起きや電車通勤が苦手だったのですが、職場へ向かうことが本当に苦でなく実習が進むにつれ楽しく感じ、終わってしまうことへの寂しさすら感じました。この経験は私にとってとても重要で、仕事を楽しむことができるという発見が得られ参加して良かったと思いました。

2月期人材スキルアップ定期コース 「障がいのある方対象」のご案内

日時 2021年2月2日(火)～2月22日(月)

内容 履歴書の書き方・ビジネスマナーなどの座学(4日間)と、C-STEP会員企業での職場実習(約2週間)

申込み お住まいの市町村の地域就労支援センターにご相談ください。

★障がいのある方の雇用を考えている会員企業からの職場実習受け入れエントリーをお待ちしています!

「きしわだ障害者就職模擬面接会」を実施しました!



11月18日(水)岸和田市立福祉総合センターにて、「きしわだ障害者就職模擬面接会」を実施しました(主催:岸和田市産業政策課、企画運営:C-STEP)。模擬面接会には、療育・精神・身体手帳をお持ちの方、5名の参加がありました。岸和田市での実施は今年で4年目になりますが、今回は10代の方が多く面接は初めてという方もいらっしゃいました。できるだけ受け答えしやすい質問の仕方・雰囲気を中心掛けていてもここは面接会場!本番さながらの緊張感の中、入室→面接→退室までの一連の動作を含めてみなさんしっかりと面接官に向き合い答えていただきました。その後、席に戻っていたあき一人ひとり振り返りを行いました。自分の出番だけでなく、他の方の面接ロールプレイ中や振り返り時も真剣に聴き入る様子が印象的でした。「自分だったらどうするだろう」と考えながら参考にしていただけたと思います。



模擬面接会の様子

C-STEPでは各市町村、就労支援機関等と連携した就労実現に向けた取り組みを進めていますので、お気軽にお問い合わせください。

～参加者の感想より～

- ・今後について勉強になりました。
- ・アピールが大事だと思いました。
- ・面接がおわった後の、良い所と改善した方が良い所の説明がとても、自分のためになりました。
- ・(支援者の方から)人前で話をするのがとても苦手な方が、今回の模擬面接は自分から希望して参加しました。小さい声ながらもみんなの前で面接の場に向き合えたことは本人にとって大きな一歩でした。他の参加者もみんな自信をつけたようで、模擬面接会はとてもいい経験になりました。感謝しています。

◆コロナ禍における緊急雇用対策「大阪府雇用促進支援金のご案内」◆

大阪府では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で厳しい状況にある求職者への就職支援のため、府民の方を雇い入れた事業者へ支援金を支給しています。

対象期間 令和2年10月1日～令和3年11月30日

支給対象 令和2年4月以降に離職した府民の方を採用した事業者

支給額 正規雇用労働者の雇い入れ:1人につき25万円 非正規雇用労働者の雇い入れ:1人につき12.5万円

支給要件 大阪府緊急雇用対策特設ホームページへの求人情報の掲載を通じて採用し、3ヶ月間職場定着をした場合 他

詳細については大阪府緊急雇用対策ホームページをご参照ください。(http://www.pref.osaka.lg.jp/koyotaisaku/koyoutaisaku_tokuset/index.html)



就職者の声

株式会社吉年 業務部 三星孝太さん 製造部 S.Kさん

今号では、株式会社吉年(河内長野市)へ2019年秋に就職された三星さんと、2020年4月に就職されたS.Kさんに、就職してからこれまで頑張ってきたことや、今後の目標などについてお話を伺いました。

■三星孝太さん

(大学卒業後、東京で約12年勤務したが、頻繁な部署異動等で体調が安定せず退職へ。実家のある大阪に戻り休養した後、大阪府内での就職をめざして再就職活動を始めた際、C-STEPを通じて家から近い同社で求人があることを知り、応募。職場体験を経て2019年11月に就職。)

所属部署:業務部人事総務課

勤務時間・休日:8:00~16:40 土日祝休み

・就職してからこれまでを振り返って

入社してからしばらくは、メンタル不調で休んでしまうことがあったのでこんなに長く働けるとは思っていませんでした。今は前職場に比べると通勤が大分楽になったこともあり、起床時がしんどくても丸一日休んでしまわず、遅れてでも毎日出勤できるように頑張っているところです。アットホームな雰囲気働きやすく、いつも体調を気遣ってくださり、日によって違う出勤時間を認めていただき感謝しています。

・現在の仕事内容、これからの目標について

現在は従業員の入退職に関わる手続きや人事に関わる資料作成等、工場の維持管理に関わる資料作成等を行っています。今後は休まず毎日決められた時間に出勤できるようになって、給与計算などのルーチンワークに従事できることが目標です。経理や総務の仕事は、毎日きちんと出勤できていないと安心して任せてもらえない大事な仕事ですので、体調を安定させて従事できるよう頑張っていきたいです。

—上司の美馬業務部長から—

人事関係の資料作りから工場設備に関わることまで仕事内容が多岐に渡り大変だと思いますが、真面目に取り組んでくれるので頼りにしています。出勤時間には柔軟に対応を行い、仕事の期限には余裕を持たせるようにするなど、できる限りのサポートをしていきたいです。給与についても欠勤時間分をマイナスしていくのではなく、出勤した時間分を加算していく形で計算し、できていない部分に注目するのではなく、頑張りが見えるよう柔軟に対応していきたいと考えています。これからどんどん仕事を覚えていってくれると思うので、ゆくゆくは会社の運営に関わる業務にも従事していただきたいです。

【株式会社 吉年】

事業内容:可鍛鉄製の管継手、可鍛鉄製・ダクタイル鉄製の自動車部品、産業機械部品の製造・販売等

従業員数:186名(うち障がいのある方4名)



■S.Kさん

(大阪府内の支援学校在学中に同社での部品検品等の職場実習を経て2020年4月に就職)

所属部署:製造部第2課

勤務時間・休日:8:00~14:45 土日祝休み

※現在はコロナウイルス対策のため交代で週にプラス1日の休みあり。

・就職してからこれまでを振り返って

朝、家を出る時間が学生時代より1時間以上早くなったので、学生に戻りたいなあと思うことや、友達と違って先輩や上司とコミュニケーションを取ることって難しいなあと感じることもありましたが、コロナ禍の中、仕事に就けているのはありがたいと思っています。

・現在の仕事内容、これからの目標について

鋳物部品の検品、検品済み部品の梱包をしています。集中して行う作業が多く、すぐく疲れるので早く寝て体調を整えることを心がけています。不良品が入ってしまい、返品や梱包のやり直しがあると作業が増えて大変なので休日にも休息をしっかりと取り体調を整え、間違いがないようにしていきたいです。

—指導担当者から—

いつも丁寧に作業をすることを心がけてくれています。チーム内で数を確認する等の声の掛け合いも進んで行ってくれています。明るい人柄の方ですので、こちらからも声をかけやすいです。正確さが第一なので、やりやすい仕事から覚えてもらっていますが、本人のペースに合わせて徐々に多種の仕事を教えていきたいです。



編集・発行

一般社団法人 おおさか人材雇用開発人権センター (C-STEP)

〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目3-8

中央大通 FN ビル 14 階

tel.06-6940-6600 fax.06-6910-6033

URL(ホームページ)<http://www.c-step.or.jp>